

第 46 回理事会議事録

1. 日時 : 2018 年 3 月 23 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 20 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 11 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、大橋正幸、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、橋本公二、山田和彦、吉田正
【欠席 1 名】 ロバート・ゲラー
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 3 名】 清水映樹事務局長代行、鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 11 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 45 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 次期役員立候補状況について

2 月 28 日に締め切られた次期役員立候補状況について報告があった。

理事立候補者: 浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、ロバート・ゲラー、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、橋本公二、鳩山勝郎、古川京司、細田博之、山田和彦、吉田正

監事立候補者: 成田秀則

立候補者が理事 13 名、監事 1 名で、監事が定数の下限に 1 名不足している。役員候補選出規則に従い、正村祐一氏を監事の追加候補として理事会から推薦することに決定した。

第 3 号議案 平成 30 (2018) 年度予算案および事業計画について

山田企画委員長より平成 30 年度の予算案について以下の説明があった。

ブリッジフェスティバル開催のため来年度は 455 万円の赤字予算となっている。ブリッジフェスティバルを開催しない今年度の収支が約 500 万円の黒字となる見込みのため、2 年通してほぼ均衡となる予算編成を行った。

高野普及事業部長より、1 月の理事会に提出された平成 30 年度の予算案との相違点について以下の説明があった。

・JOC が第 18 回アジア競技大会の選手派遣の費用を負担することが確実とな

ったため、同大会の派遣の費用を約 500 万円削減した。

- ・スポーツ振興基金の助成金を盛り込み、第 3 回アジアカップの派遣に 150 万円、第 22 回ブリッジフェスティバルの開催に 100 万円、合計 250 万円を協賛金収入として計上した。
- ・第 18 回アジア競技大会のメダル獲得の報奨金および代表強化費として約 100 万円を計上した。
- ・第 3 回アジアカップの選手派遣の費用を 4 カテゴリー分計上し、約 130 万円の増額となった。
- ・人事委員会の決定に基づいた来年度の人件費を計上した。

平成 30 年度事業計画書について山田企画委員長より、以下の説明があった。2 月および 3 月の企画委員会で検討を重ねた。その結果を各理事に送付し意見を集め、それを反映させた。

検討の結果、経常収益 238,050,000 円、経常費用 242,600,000 円、総額 4,550,000 円の赤字予算となる平成 30 年度予算案および平成 30 年度事業計画書を承認した。

第 4 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

山田企画委員長より 2 月 5 日および 3 月 2 日開催の企画委員会について報告があった。

平成 30 年度の各センターの公認料率の件では、各センターの普及活動の状況を確認し、平成 29 年度の普及活動の取組みが不十分なセンターには平成 30 年度の実施計画の強化を要請するとの説明があり了承された。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より 2 月 14 日開催のセンター協議検討会および 3 月 19 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

消費税増税への対応については早めの方針決定が望ましいとし、今年秋頃に検討を開始する旨報告があった。

高野普及事業部より 1 月 21 日に開催されたサロン交流会について報告があった。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より第 3 回アジアカップの日本代表を以下のメンバーとする旨提案があり、検討の結果これを承認した。スーパーミクスト代表候補の大政事務局員が代表選抜委員であること、および代表選抜委員会規則第 14 条に「委員の任にある者及び、委員を辞してから満 1 年を経過していないものは、代表選抜試合に参加できない」との記述があることについては、大政事務局員のスーパーミクスト代表への参加を特例として認め、

同規則第3条および第14条の条文を誤解のない表現に改めることとした。

メン：清水康裕、小池和人、田中陵華、古田一雄、原田智幸、赤間馨介

ウィメン（代表指名承認済み）：星維子、高坂めぐみ、椿旬子、桜井雅子、
塩田淑子、坂田恵美

スーパーミクスト：森村俊介、今倉正史、大政哲人、島村京子、西田奈津
子、伊藤美登利

シニア：山田彰彦、大野京子、井野正行、阿部弘也、吉田正、山田和彦

4. 競技委員会

寺本競技委員長より3月7日開催の競技委員会について報告があった。

ナショナルディレクター二次試験の結果が報告された。

5. ルール委員会

清水ルール委員長より新規則ディレクター講習会が順調に実施されている旨報告があった。

6. 普及事業部

高野普及事業部長より3月31日に開催されるインストラクターズセミナーの申込み状況、大学授業後期修了状況、第1回WBFユースチームオンライン選手権の出場選手、および春季学生選手権の結果について報告があった。

7. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

8. 国際交流事業部

高野普及事業部長より第18回アジア競技大会の代表選抜の状況が報告された。ミクストチームの代表の再募集を開始し、4月29日および30日のトライアルで代表を決定する。

吉田国際交流事業担当理事よりミクストチームが世界選手権およびAPBF選手権の正式種目に決定された旨報告された。

4年に1回開催されるワールドブリッジシリーズの参加者が1人もいなかった国は、翌年に開催される世界選手権への参加資格を失うとWBFが定めていることを確認した。今後はワールドブリッジシリーズの日本人の参加予定者が最低でも1人いることを事務局で確認していくこととした。

9. 法人・管理部

清水映樹事務局長代行より2月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、および月次収支実績について説明があった。

齋藤人事委員長より平成30年度の事務局の人事について報告された。

第5号議案 その他の議案

1. 次回理事会開催について

次回理事会は2018年4月27日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：第 2 号議案 「役員立候補者名簿」
第 3 号議案 「平成 29 年度事業報告書」
第 4 号議案 「第 3 回アジアカップ日本代表指名について」
「競技会事業部報告」

平成 30 年 3 月 23 日（2018 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 46 回理事会

代表理事 細田 博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則